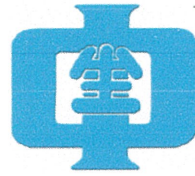


長 坂



平戸市立生月中学校
学校だより第13号
(令和元年 7月)

文責 西澤 庄藏

「長崎っ子の心を見つめる」教育週間が終了しました。

07/01(月)から1週間、「長崎っ子の心を見つめる」教育週間として、保護者の方々はもちろん、地域の方々にも学校を開放しました。初日の学校集会での校長講話を皮切りに、最終日の道徳公開授業や学年懇談会、並行して実施した学校支援会議に至るまで、多くの方々にご来校いただき生徒の様子をご参観いただきました。最終日(調整不足から)生月小学校と道徳公開授業が重なり、次年度への反省点も浮き彫りとなった1週間でした。

教育週間中に各種の取組を通じて寄せられたご意見は今後の学校運営に生かしていく所存です。保護者の皆様、地域の皆様、ご来校いただき、ありがとうございました。

「守れ、命(いのち)～『体』『心』『将来』～」と題して「生命の尊さ」をテーマに取り組んだ1週間でした。ほんの少しですが、その一部を紹介します。

【道徳の公開授業】

07/05(金)全学級で道徳の授業を公開しました。「生命の尊さ」を共通テーマに授業が行われました。今年度から「特別の教科 道徳」として教科の一つとなり、この日も多くのクラスで教科書を用いての授業が展開されていました。教科化されたと言っても、教え込む授業ではありません。生徒が道徳的価値を「考え、議論する」ことを目指したの授業があちこちで見られました。



【メディア安全教室(講習会)】

07/03(水)全校生徒を対象に講習会を実施しました。この日は、長崎県メディア安全指導員の坂本浩一さんを講師に、スマホをはじめとする電子メディア機器の(便利な反面の)危険性について、正しい使用方法についてなど、多くのご示唆をいただきました。また、生徒への事前アンケート結果から、電子メディアが取り巻く生徒の現状を知ることができた貴重な機会ともなりました。(生徒会が宣言した「生月中ネットルール」については、後日、この紙面でも特集する予定です。)

【市長訪問給食】

07/03(水)3年生を対象に市長と会食を通じて交流する「訪問給食」を実施しました。一学級限定の企画のため、この日は、3-1を対象に行いました。会食後には市長との質疑応答を通じて交流を図る場も設けられました。和やかな雰囲気の中にも、市長の熱い思いを感じる場面もあり、市政や郷土について考える絶好の機会となりました。ひしては「将来」の自分自身を見つめる貴重なひとときにもなったようです。



【食育講演会】

07/05(金)希望する保護者を対象に講演会を実施しました。栄養教諭が講師となり、PTA保体整備委員会の方々のサポートを得て、食事と学力の相関関係など、興味を引く食育に関する講演がありました。

事前調査から希望者が少なかったため、改めて受講者を募り、この日は、学校支援会議出席者や有志の保護者の方々にもご参加いただきました。ありがとうございました。

この週は校外学習も多く実施しました。中央公民館の学社融合事業を通じた地域の協力体制があり、その強みを総合的な学習の時間でもフル活用しています。私は、1年生の歴史探訪で「中江の島クルーズ」に同行しました。私は生まれて初めて世界遺産・中江ノ島を間近に見学しました。その佇まいに、畏敬の念すら覚え、感動しきりでした。学社融合事業とは言え、館浦漁協や博物館「島の館」関係者をはじめ、多くの方々の支えで成立した取組であり、感謝申し上げるしだいです。

また、先日は、3年生の職場体験学習で17事業所の方々にお世話になりました。「地域の子供を地域で育む」ことを実践してくださり、この場をお借りしまして、厚くお礼申し上げます。